

## 運用報告書 (全体版)

第21期<決算日2021年2月22日>

### ディープバリュー株オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	主としてわが国の株式へ投資することで、信託財産の成長を目標に運用を行います。	
主要投資対象	ディープバリュー株オープン	ディープバリュー株オープン マザーファンド受益証券ならびにわが国の取引所上場株式。
	ディープバリュー株オープン マザーファンド	わが国の取引所上場株式。
運用方法	主としてディープバリュー株オープン マザーファンドを通じて、Russell/Nomura Total Market Value インデックスに採用されている銘柄から、同インデックスの構成比や企業のファンダメンタルズ等を総合的に判断して組入銘柄を選定します。インデックス連動ポートフォリオとアクティブ運用ポートフォリオで個別に組入銘柄候補を選定した上で、両ポートフォリオを重ね合わせて最終的な銘柄選定を行うオーバーレイ運用を行います。	
組入制限	ディープバリュー株オープンのディープバリュー株オープン マザーファンド組入上限比率	制限を設けません。
	ディープバリュー株オープン マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準・市況動向等を考慮して決定し、毎期分配を行います。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ディープバリュー株オープン」は、2021年2月22日に第21期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# ディープバリュー株オープン

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			Russell/Nomura Total Market Value インデックス		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(ベンチマーク)	期中騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
17期 (2017年 2月20日)	13,738	150	24.5	1,244.36	30.1	97.5	-	914
18期 (2018年 2月20日)	14,905	150	9.6	1,398.37	12.4	95.7	-	869
19期 (2019年 2月20日)	13,532	150	△8.2	1,305.92	△6.6	96.4	-	764
20期 (2020年 2月20日)	13,254	150	△0.9	1,328.87	1.8	97.4	-	685
21期 (2021年 2月22日)	14,202	150	8.3	1,437.37	8.2	96.2	-	623

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) Russell/Nomura Total Market Value インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村證券株式会社およびFrank Russell Companyに帰属します。なお、野村證券株式会社およびFrank Russell Companyは、Russell/Nomura Total Market Value インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、Russell/Nomura Total Market Value インデックスを用いて行われる委託会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません (以下同じ)。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		Russell/Nomura Total Market Value インデックス		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2020年 2月20日	13,254	-	1,328.87	-	97.4	-
2月末	12,023	△9.3	1,204.56	△9.4	95.7	-
3月末	10,763	△18.8	1,079.34	△18.8	96.6	-
4月末	11,152	△15.9	1,115.36	△16.1	96.4	-
5月末	11,749	△11.4	1,175.72	△11.5	95.8	-
6月末	11,544	△12.9	1,156.68	△13.0	97.4	-
7月末	10,992	△17.1	1,095.94	△17.5	96.4	-
8月末	12,076	△8.9	1,206.60	△9.2	97.5	-
9月末	11,949	△9.8	1,190.91	△10.4	95.7	-
10月末	11,605	△12.4	1,155.62	△13.0	96.2	-
11月末	12,656	△4.5	1,250.70	△5.9	95.2	-
12月末	13,061	△1.5	1,302.26	△2.0	97.6	-
2021年 1月末	13,227	△0.2	1,321.59	△0.5	95.7	-
(期末)						
2021年 2月22日	14,352	8.3	1,437.37	8.2	96.2	-

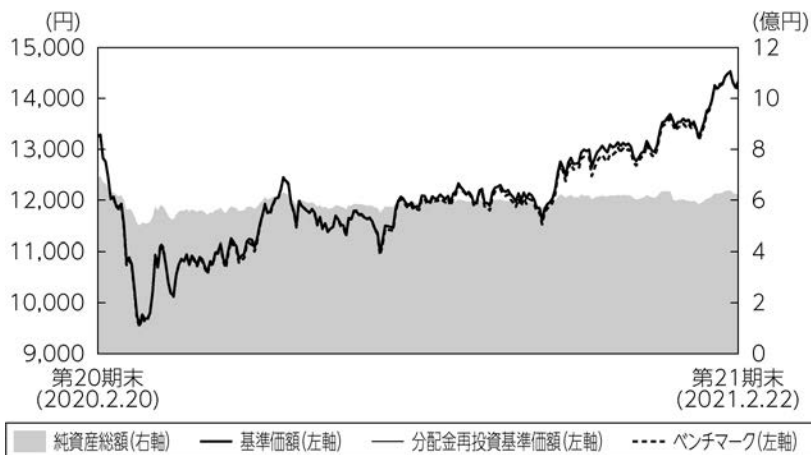
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過（2020年2月21日から2021年2月22日まで）

### 基準価額等の推移



第21期首：13,254円  
第21期末：14,202円  
(既払分配金150円)  
騰落率：8.3%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は期首13,254円から期末14,352円（分配金込み）に上昇しました。業種別には、電気機器、化学などが基準価額にプラスに寄与し、その他金融業、不動産業などがマイナス要因となりました。個別銘柄では、ソフトバンクグループ、デンソーなどが基準価額にプラスに寄与し、三菱UFJリース、オリックスなどがマイナス要因となりました。

## 投資環境

期初、国内株式市場は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて急落しましたが、2020年3月後半からは持ち直しの動きとなり、その後もワクチン開発や経済活動再開などへの期待から株式市場は復調を維持しました。11月以降は、主要国による金融緩和策の継続や経済成長率の回復見通しなどから株式市場は一段高となり、期末にかけては米国バイデン新政権の経済政策への期待から更に騰勢を強める展開となりました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

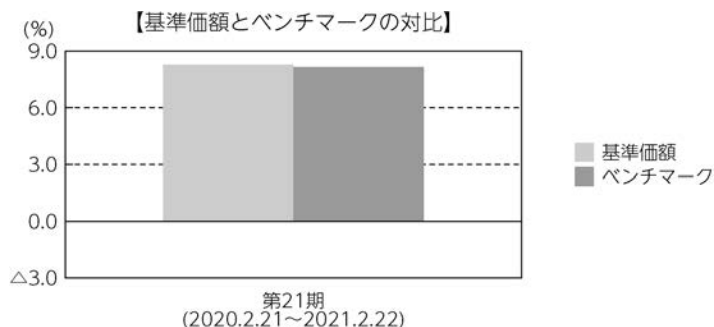
ディープバリュ株オープン マザーファンドを高位に組み入れて運用を行いました。マザーファンドの運用に関しては、Russell/Nomura Total Market Value インデックスを中長期的に上回る運用を目指し、インデックス連動ポートフォリオとアクティブ運用ポートフォリオを重ね合わせて最終的な銘柄選定を行うオーバーレイ運用を行いました。

### ●ディープバリュ株オープン マザーファンド

マザーファンドの運用に関しては、P E R（株価収益率）やP B R（株価純資産倍率）などのバリュエーション指標が割安を示唆する銘柄の中から、利益成長率が相対的に高いと思われる銘柄を選択し運用を行いました。期中においては、スズキ、小糸製作所などの買い付けを行う一方、ソフトバンクグループ、トヨタ自動車などの売却を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの基準価額は、ベンチマークであるRussell/Nomura Total Market Value インデックスと同程度の上昇率となりました。インデックス連動ポートフォリオはベンチマークに連動した動きとなり、アクティブ運用ポートフォリオはベンチマークに対して超過収益となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2020年2月21日 ～2021年2月22日
当期分配金（税引前）	150円
対基準価額比率	1.05%
当期の収益	150円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	8,520円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続きディープバリューストックオープン マザーファンドへの投資を通じて株式の組み入れを行う方針です。なお、マザーファンドの組入比率は高位を維持します。

### ●ディープバリューストックオープン マザーファンド

マザーファンドの運用に関しては、Russell/Nomura Total Market Value インデックスを中長期的に上回る運用を目指し、インデックス連動ポートフォリオとアクティブ運用ポートフォリオを重ね合わせるオーバーレイ運用を行います。全ポートフォリオに占める比率は、インデックス連動部分を70～80%程度、アクティブ運用部分を20～30%程度とし、株式の組入比率は原則高位を保ちます。

ファンドマネージャー 松岡 珠美

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第21期		項目の概要
	(2020年2月21日 ～2021年2月22日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	167円	1.382%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,061円です。
(投信会社)	(77)	(0.636)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(77)	(0.636)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(13)	(0.111)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.058	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 7)	(0.058)	
(c) その他費用	0	0.001	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	174	1.442	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

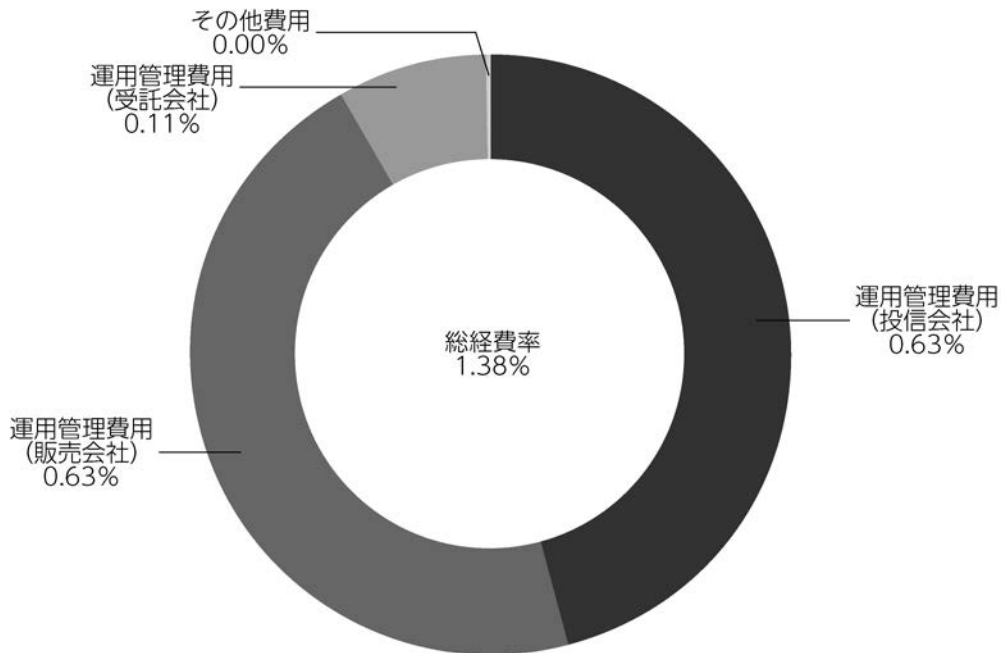
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.38%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年2月21日から2021年2月22日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ディープバリュー株オープン マザーファンド	25,874	62,710	68,244	173,120

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	ディープバリュー株オープン マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	645,295千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	571,936千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	1.12

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2020年2月21日から2021年2月22日まで）

【ディープバリュー株オープンにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引等はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	346千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	225千円
(B) / (A)	65.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。



## 【ディープバリュー株オープン マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

### (1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 268	百万円 164	% 61.0	百万円 376	百万円 251	% 66.8

平均保有割合 98.7%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

### (2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当		期
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 -	百万円 2	百万円 5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

## ■組入資産の明細 親投資信託残高

	期首(前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ディープバリュー株オープン マザーファンド	千□ 252,604	千□ 210,234	千円 620,382

<補足情報>

■ディープバリューストックオープン マザーファンドの組入資産の明細

下記は、ディープバリューストックオープン マザーファンド（212,568,904口）の内容です。

国内株式

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株		千円
<b>鉱業 (0.2%)</b>				
国際石油開発帝石	3.3	1.9		1,474
<b>建設業 (6.4%)</b>				
コムシスホールディングス	—	0.5		1,625
大成建設	0.4	0.4		1,516
大林組	2	1.5		1,404
清水建設	1.8	1.4		1,143
長谷工コーポレーション	1.2	1		1,354
鹿島建設	1.5	1		1,421
五洋建設	10	10		7,950
住友林業	1.1	2.7		5,667
大和ハウス工業	0.6	0.9		2,880
積水ハウス	1.1	1		2,081
きんでん	1.2	0.9		1,598
協和エクシオ	0.7	0.7		1,905
日揮ホールディングス	0.8	5.9		7,994
<b>食料品 (2.5%)</b>				
日清製粉グループ本社	—	0.9		1,554
明治ホールディングス	—	0.2		1,394
日本ハム	0.4	0.3		1,399
アサヒグループホールディングス	—	0.5		2,274
キリンホールディングス	—	0.4		846
コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス	0.7	0.6		1,099
サントリー食品インターナショナル	—	0.3		1,131
味の素	—	0.7		1,587
東洋水産	—	0.3		1,384
日本たばこ産業	0.3	1.2		2,323
<b>繊維製品 (0.6%)</b>				
帝人	1	1		1,873
東レ	3.2	2.5		1,767
<b>パルプ・紙 (0.3%)</b>				
王子ホールディングス	2.9	2.6		1,843
<b>化学 (6.0%)</b>				
クラレ	1.2	1.3		1,554
旭化成	2.4	2.1		2,409
昭和電工	0.4	0.4		1,036

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株		千円
住友化学	3.1	2.7		1,409
東ソー	0.9	2.3		4,574
デンカ	0.5	0.4		1,648
信越化学工業	—	0.1		1,874
エア・ウォーター	—	0.9		1,568
日本触媒	0.3	—		—
三菱瓦斯化学	0.7	3.2		8,310
三井化学	0.5	0.5		1,620
J S R	3.5	0.6		2,034
東京応化工業	1	—		—
三菱ケミカルホールディングス	2.5	2.2		1,609
ダイセル	1.2	—		—
積水化学工業	0.7	0.9		1,818
宇部興産	0.5	—		—
日本化薬	1.7	—		—
D I C	0.5	—		—
富士フィルムホールディングス	2.3	0.5		3,166
日東電工	0.3	0.2		1,886
<b>医薬品 (3.0%)</b>				
協和キリン	—	0.3		925
武田薬品工業	2.7	1.8		6,636
アステラス製薬	—	0.8		1,423
大日本住友製薬	—	0.6		1,020
塩野義製薬	—	0.2		1,162
田辺三菱製薬	1.1	—		—
ツムラ	0.7	0.5		1,717
沢井製薬	0.4	0.3		1,468
大塚ホールディングス	0.6	0.6		2,681
大正製薬ホールディングス	0.2	0.2		1,384
<b>石油・石炭製品 (0.7%)</b>				
出光興産	0.7	0.6		1,645
E N E O Sホールディングス	7.5	5.2		2,407
<b>ゴム製品 (0.5%)</b>				
横浜ゴム	0.6	—		—
TOYO TIRE	0.7	—		—
ブリヂストン	0.4	0.7		2,939

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
住友ゴム工業	1	-	-	
<b>ガラス・土石製品 (2.2%)</b>				
AGC	0.5	1.8	7,029	
日本電気硝子	0.4	-	-	
太平洋セメント	0.4	1.4	3,847	
東海カーボン	0.9	-	-	
日本碍子	0.9	0.8	1,504	
日本特殊陶業	0.6	0.6	1,120	
<b>鉄鋼 (0.6%)</b>				
日本製鉄	1.3	1	1,551	
神戸製鋼所	1.7	-	-	
ジェイ エフ イー ホールディングス	0.9	0.5	556	
日立金属	1	0.8	1,377	
<b>非鉄金属 (1.9%)</b>				
三菱マテリアル	0.5	0.5	1,299	
住友金属鉱山	0.6	0.4	2,231	
DOWAホールディングス	0.4	-	-	
古河電気工業	0.3	-	-	
住友電気工業	1.4	5	7,747	
<b>金属製品 (1.8%)</b>				
SUMCO	-	0.6	1,512	
東洋製鐵グループホールディングス	0.8	-	-	
横河ブリッジホールディングス	3	-	-	
LIXIL	0.9	0.5	1,512	
リンナイ	0.8	0.7	8,022	
<b>機械 (3.2%)</b>				
アマダ	1.4	1.1	1,417	
小松製作所	1.2	1.2	3,903	
住友重機械工業	0.5	0.3	870	
日立建機	0.4	0.3	997	
クボタ	1.1	1.1	2,718	
荏原製作所	0.5	0.4	1,644	
オルガノ	0.7	-	-	
栗田工業	0.6	0.4	1,772	
セガサミーホールディングス	-	1	1,832	
日本精工	1.2	1	1,014	
ジェイテクト	0.9	-	-	
THK	2.4	0.4	1,456	
マキタ	0.3	-	-	
三菱重工業	0.7	0.5	1,527	

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
IHI	0.5	-	-	
<b>電気機器 (16.0%)</b>				
イビデン	2.6	0.8	3,856	
コニカミノルタ	2.1	-	-	
ブラザー工業	0.8	0.9	2,035	
ミネベアミツミ	-	0.4	1,068	
日立製作所	2.9	2.6	12,828	
東芝	0.2	0.5	1,750	
三菱電機	5.6	2.7	4,324	
富士電機	0.4	1.9	8,863	
マブチモーター	0.3	-	-	
IPEX	2	-	-	
日本電気	0.5	0.3	1,887	
富士通	0.1	0.1	1,590	
セイコーエプソン	1.2	0.9	1,591	
アルパック	-	1.2	6,132	
パナソニック	4.5	3.6	5,189	
ソニー	-	0.4	4,792	
TDK	0.5	0.6	9,756	
アルプスアルパイン	0.7	0.7	1,005	
ヒロセ電機	-	0.1	1,678	
横河電機	-	0.8	1,714	
スタンレー電気	0.6	0.6	2,064	
ウシオ電機	4.5	-	-	
ローム	0.6	0.7	8,029	
京セラ	0.7	0.5	3,472	
小糸製作所	-	1	7,750	
キャノン	1	1.7	3,975	
リコー	2.2	1.7	1,611	
<b>輸送用機器 (10.2%)</b>				
豊田自動織機	0.4	0.3	2,856	
デンソー	2.4	2.1	14,011	
川崎重工業	0.6	0.4	922	
日産自動車	4.8	2.9	1,702	
いすゞ自動車	1.6	1	1,124	
トヨタ自動車	4	2.3	18,538	
日野自動車	1.5	0.8	813	
三菱自動車工業	2.5	-	-	
アイシン精機	0.4	0.3	1,092	
マツダ	1.7	1.1	944	

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
本田技研工業	3.3		2.3	6,848
スズキ	0.2		1.9	9,344
SUBARU	0.9		1	2,035
ヤマハ発動機	0.8		0.6	1,446
<b>精密機器 (0.2%)</b>				
ニコン	1.1		1	919
<b>その他製品 (0.5%)</b>				
ニホンフラッシュ	2.5		—	—
凸版印刷	0.8		0.8	1,344
大日本印刷	0.9		0.8	1,554
<b>電気・ガス業 (2.0%)</b>				
東京電力ホールディングス	2.6		1.2	429
中部電力	1.1		0.8	1,058
関西電力	1.4		1	1,072
中国電力	1.4		1.4	1,825
東北電力	1		1	945
四国電力	1.3		—	—
九州電力	1		1	930
電源開発	0.5		0.5	880
東京瓦斯	0.8		0.7	1,619
大阪瓦斯	0.9		0.8	1,571
東邦瓦斯	0.4		0.3	1,941
<b>陸運業 (3.3%)</b>				
東武鉄道	—		0.4	1,216
東急	—		0.6	871
京浜急行電鉄	—		0.7	1,264
京成電鉄	—		0.3	1,137
東日本旅客鉄道	0.4		0.3	2,287
西日本旅客鉄道	0.1		0.3	1,893
東海旅客鉄道	0.2		0.2	3,520
西武ホールディングス	—		0.6	778
阪急阪神ホールディングス	0.6		0.3	1,087
南海電気鉄道	0.9		0.6	1,566
名古屋鉄道	—		0.6	1,657
日本通運	0.2		0.2	1,598
ヤマトホールディングス	0.6		—	—
セイノーホールディングス	0.8		—	—
九州旅客鉄道	0.5		0.5	1,276
<b>海運業 (1.5%)</b>				
日本郵船	0.5		0.5	1,527

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
商船三井	0.4		2.3	7,716
<b>空運業 (0.5%)</b>				
日本航空	0.9		0.6	1,449
ANAホールディングス	1.2		0.6	1,530
<b>倉庫・運輸関連業 (0.2%)</b>				
上組	0.5		0.6	1,204
<b>情報・通信業 (4.6%)</b>				
フジ・メディア・ホールディングス	1.4		—	—
日本テレビホールディングス	1.7		—	—
日本電信電話	9.2		4.3	12,119
KDDI	0.7		2.3	7,799
NTTドコモ	0.2		—	—
エヌ・ティ・ティ・データ	—		1	1,617
ソフトバンクグループ	5.5		0.6	6,318
<b>卸売業 (6.7%)</b>				
双日	8.1		8.2	2,304
アルフレッサホールディングス	0.9		0.8	1,736
マクニカ・富士エレクトロホールディングス	2		—	—
メディカルホールディングス	1.1		0.9	2,012
伊藤忠商事	6.3		4	13,000
丸紅	4		3.3	2,595
豊田通商	0.7		0.4	1,842
三井物産	3.7		2.7	5,979
住友商事	2.7		2	3,131
三菱商事	2.9		2.1	6,263
スズケン	—		0.4	1,706
<b>小売業 (2.2%)</b>				
J・フロントリテイリング	1.4		1.1	1,113
三越伊勢丹ホールディングス	1.5		1.5	1,098
セブン&アイ・ホールディングス	0.5		1.2	5,042
島忠	1.5		—	—
しまむら	0.1		0.1	1,143
高島屋	1.3		—	—
丸井グループ	—		0.8	1,649
ケーズホールディングス	1.3		1.2	1,827
ヤマダホールディングス	4.1		3	1,626
<b>銀行業 (8.6%)</b>				
めぶきフィナンシャルグループ	7.3		5.7	1,333
ゆうちょ銀行	2.1		1.4	1,408
コンソルディア・フィナンシャルグループ	5.5		4.3	1,831

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
新生銀行	0.7	0.6	0.6	924
あおぞら銀行	0.7	0.7	0.7	1,610
三菱UFJフィナンシャル・グループ	24.6	26.6	26.6	14,983
りそなホールディングス	6.3	5	5	2,181
三井住友トラスト・ホールディングス	0.8	0.6	0.6	2,167
三井住友フィナンシャルグループ	2.8	1.9	1.9	7,149
千葉銀行	11.1	10.3	10.3	7,323
ふくおかフィナンシャルグループ	0.6	0.7	0.7	1,419
静岡銀行	2	2.1	2.1	1,675
京都銀行	0.4	0.3	0.3	1,983
みずほフィナンシャルグループ	52.2	3.7	3.7	5,877
<b>証券、商品先物取引業 (3.5%)</b>				
SBIホールディングス	0.6	3.5	3.5	10,920
大和証券グループ本社	2.5	2.1	2.1	1,110
野村ホールディングス	6.5	14.3	14.3	9,039
<b>保険業 (4.7%)</b>				
かんぽ生命保険	0.7	0.6	0.6	1,303
SOMPOホールディングス	0.8	0.6	0.6	2,474
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	1.1	0.7	0.7	2,193
第一生命ホールディングス	4.6	4.5	4.5	8,559
東京海上ホールディングス	1.4	1	1	5,351
T&Dホールディングス	1.3	6	6	8,802
<b>その他金融業 (1.1%)</b>				
クレディセゾン	0.7	0.8	0.8	1,058
東京センチュリー	0.2	0.2	0.2	1,470

銘柄	2020年2月20日現在		2021年2月22日現在	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
イオンフィナンシャルサービス	0.6	-	-	-
オリックス	6.9	2.2	2.2	3,924
三菱UFJリース	12.2	-	-	-
<b>不動産業 (3.6%)</b>				
ヒューリック	-	1.2	1.2	1,438
野村不動産ホールディングス	0.6	0.4	0.4	966
東急不動産ホールディングス	10.4	2.4	2.4	1,627
飯田グループホールディングス	0.5	0.5	0.5	1,224
三井不動産	3.9	4.3	4.3	10,298
三菱地所	0.3	1.6	1.6	2,959
東京建物	1.1	0.8	0.8	1,248
住友不動産	0.3	0.5	0.5	1,837
<b>サービス業 (1.0%)</b>				
ディー・エヌ・エー	0.8	-	-	-
電通グループ	0.7	0.5	0.5	1,835
日本郵政	3.4	2.3	2.3	2,070
セコム	-	0.2	0.2	1,935
合計	株数・金額	千株	千株	千円
	銘柄数<比率>	431.3	313.9	606,648
		209銘柄	203銘柄	<96.7%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、2021年2月22日現在の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、2021年2月22日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

## ■投資信託財産の構成

2021年2月22日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
	千円		%
ディー・パリュール株オープンマザーファンド	620,382		97.4
コール・ローン等、その他	16,821		2.6
投資信託財産総額	637,203		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年2月22日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	637,203,373円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,821,045
ディーパリュール株オープン マザーファンド(評価額)	620,382,328
未 収 入 金	8,000,000
(B) 負 債	13,507,707
未 払 収 益 分 配 金	6,587,230
未 払 解 約 金	2,696,972
未 払 信 託 報 酬	4,218,788
そ の 他 未 払 費 用	4,717
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	623,695,666
元 本	439,148,711
次 期 繰 越 損 益 金	184,546,955
(D) 受 益 権 総 口 数	439,148,711口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	14,202円

## ■損益の状況

当期 自2020年2月21日 至2021年2月22日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△1,946円
受 取 利 息	394
支 払 利 息	△2,340
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	64,807,783
売 買 益	76,501,487
売 買 損	△11,693,704
(C) 信 託 報 酬 等	△8,170,622
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	56,635,215
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	30,401,444
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	104,097,526
( 配 当 等 相 当 額 )	(293,708,365)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△189,610,839)
(G) 合 計(D+E+F)	191,134,185
(H) 収 益 分 配 金	△6,587,230
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	184,546,955
追 加 信 託 差 損 益 金	104,097,526
( 配 当 等 相 当 額 )	(293,708,365)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△189,610,839)
分 配 準 備 積 立 金	80,451,375
繰 越 損 益 金	△1,946

(注) 期首における元本額は517,145,288円、当期中における追加設定元本額は77,553,703円、同解約元本額は155,550,280円です。

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	12,181,289
(c) 収 益 調 整 金	293,708,365
(d) 分 配 準 備 積 立 金	74,857,316
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	380,746,970
(f) 1万口当たり当期分配対象額	8,670.11
(g) 分 配 金	6,587,230
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	150

## ■分配金のお知らせ

**1万口当たり分配金 150円**

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。  
※受益者が確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合は、所得税および地方税がかかりません。また、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# ディープバリューストックオープン マザーファンド 運用報告書

第18期 (決算日 2020年9月23日)

(計算期間 2019年9月24日～2020年9月23日)

ディープバリューストックオープン マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主としてわが国の株式へ投資することで、投資信託財産の成長を目標に運用を行います。 Russell/Nomura Total Market Value (ラッセル・ノムラ・トータル・マーケット・バリューストック) インデックスを中・長期的に上回る運用成果を目指し、Russell/Nomura Total Market Valueインデックスに採用されている銘柄から、同インデックスの構成比や企業のファンダメンタルズ等を総合的に判断して組み入れ銘柄を選定します。
主要投資対象	わが国の取引所上場株式。
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		Russell/Nomura Total Market Value インデックス (ベンチマーク)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	期中騰落率	ポイント	期中騰落率			
14期 (2016年9月23日)	21,443	△10.0	1,019.90	△9.8	97.5	—	888
15期 (2017年9月23日)	26,992	25.9	1,309.30	28.4	98.2	—	1,004
16期 (2018年9月23日)	29,916	10.8	1,444.10	10.3	98.0	—	902
17期 (2019年9月23日)	26,408	△11.7	1,290.97	△10.6	96.7	—	757
18期 (2020年9月23日)	24,692	△6.5	1,207.89	△6.4	97.6	—	596

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) Russell/Nomura Total Market Value インデックスの知的財産権およびその他一切の権利は野村證券株式会社およびFrank Russell Companyに帰属します。なお、野村證券株式会社およびFrank Russell Companyは、Russell/Nomura Total Market Value インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、Russell/Nomura Total Market Value インデックスを用いて行われる委託会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません (以下同じ)。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。



## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		Russell/Nomura Total Market Value インデックス (ベンチマーク)		株式組入 比 率	株式先物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2019年 9 月 23 日	円	%	ポイント	%	%	%
	26,408	—	1,290.97	—	—	—
9 月 末	26,147	△1.0	1,277.11	△1.1	95.4	—
10 月 末	27,217	3.1	1,338.98	3.7	96.6	—
11 月 末	27,429	3.9	1,358.19	5.2	92.4	—
12 月 末	27,868	5.5	1,377.68	6.7	98.5	—
2020年 1 月 末	26,939	2.0	1,333.94	3.3	98.5	—
2 月 末	24,378	△7.7	1,204.56	△6.7	96.3	—
3 月 末	21,838	△17.3	1,079.34	△16.4	96.3	—
4 月 末	22,657	△14.2	1,115.36	△13.6	96.9	—
5 月 末	23,904	△9.5	1,175.72	△8.9	96.2	—
6 月 末	23,511	△11.0	1,156.68	△10.4	97.9	—
7 月 末	22,404	△15.2	1,095.94	△15.1	96.9	—
8 月 末	24,647	△6.7	1,206.60	△6.5	97.9	—
(期 末) 2020年 9 月 23 日	24,692	△6.5	1,207.89	△6.4	97.6	—

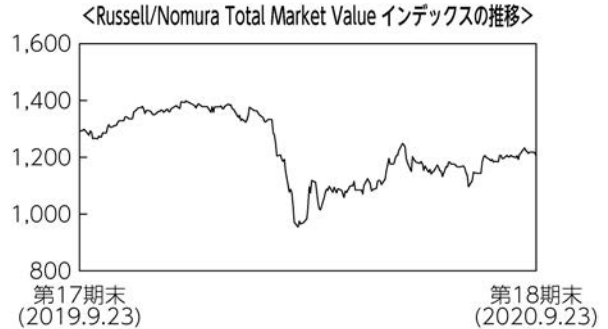
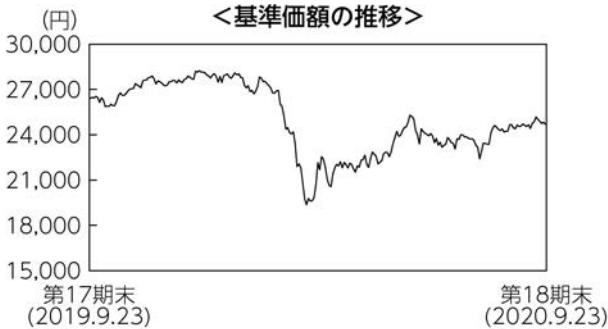
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2019年9月24日から2020年9月23日まで）

### 基準価額等の推移

当ファンドの基準価額は24,692円となり、前期末比で下落しました。



### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額の変動要因としましては、業種別には、情報・通信業、証券、商品先物取引業などがプラスに寄与し、輸送用機器、銀行業などがマイナス要因となりました。個別銘柄では、ソフトバンクグループ、イビデン、SBIホールディングスなどがプラスに寄与し、三菱UFJフィナンシャル・グループ、日本電信電話、オリックスなどがマイナス要因となりました。

### 投資環境

株式市場は、2019年10月以降、企業業績の回復期待から上昇し、その後も、米中貿易交渉の進展期待や主要国の緩和的な金融政策が支えとなり、2020年年明けまで堅調に推移しました。2月に入ると一変し、新型肺炎の世界的な感染拡大を受けて世界の株式市場が急落しましたが、3月後半からは持ち直しの動きとなりました。期末にかけては、ワクチンや新薬の開発期待、経済再開への期待が高まり、株式市場は復調基調が継続しました。

### ポートフォリオについて

当ファンドでは、Russell/Nomura Total Market Value インデックスを中長期的に上回る運用を目指し、インデックス連動ポートフォリオとアクティブ運用ポートフォリオを重ね合わせて最終的な銘柄選定を行うオーバーレイ運用を行いました。株式の組入比率は原則高位を保ちました。売買については、武田薬品工業、ソフトバンクグループなどを買い付ける一方、豊田自動織機、楽天などを売却しました。

### 今後の運用方針

新型肺炎禍からの経済活動再開に伴う世界的な需要の回復を背景に、国内企業の業績は2020年度下期より改善に向かい、2021年度は大幅増益になると予想されます。株式市場については、各国の金融緩和策や経済対策に支えられた堅調な推移を見込んでいます。アクティブ運用ポートフォリオにおいては、日米を中心とした政治変動が及ぼす投資テーマやスタイル選好の変化に留意して銘柄選択を行う方針です。

ファンドマネージャー 松岡 珠美

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	19円 (19)	0.078% (0.078)	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有効証券等の売買の際に発生する手数料
合計	19	0.078	
期中の平均基準価額は24,949円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は、「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年9月24日から2020年9月23日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株	千円	千株	千円
		194.7 (5.6)	422,104 (-)	220.1	508,783

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	930,887千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	633,325千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	1.46

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2019年9月24日から2020年9月23日まで）

### (1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
株 式	百万円 422	百万円 134	% 32.0	百万円 508	百万円 188	% 37.0

### (2) 利害関係人の発行する有価証券等

種 類	当 期		
	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株 式	百万円 -	百万円 0.971892	百万円 6

### (3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	509千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	177千円
(B)/(A)	34.9%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループです。

■組入資産の明細  
国内株式

銘柄	期首(前期末)	当期		末 評価額
	株数	株数	株数	
	千株	千株		千円
<b>鉱業 (0.3%)</b>				
国際石油開発帝石	3.1	3.1		1,793
<b>建設業 (3.7%)</b>				
大成建設	0.3	0.4		1,484
大林組	1.8	1.9		1,892
清水建設	1.8	1.7		1,385
長谷工コーポレーション	1.3	1.1		1,610
鹿島建設	1.1	1.4		1,817
五洋建設	—	5		3,425
住友林業	1.2	1		1,732
大和ハウス工業	1.7	0.6		1,701
積水ハウス	1.7	1		1,929
きんでん	1.1	1.1		2,037
協和エクシオ	—	0.7		1,918
日揮ホールディングス	1.1	0.8		846
<b>食料品 (0.6%)</b>				
日本ハム	0.3	0.4		1,872
コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス	0.4	0.7		1,232
味の素	0.4	—		—
ハウス食品グループ本社	0.6	—		—
日本たばこ産業	—	0.3		586
<b>繊維製品 (0.5%)</b>				
帝人	1.1	0.9		1,520
東レ	0.9	3		1,483
<b>パルプ・紙 (0.2%)</b>				
王子ホールディングス	3.2	2.7		1,333
<b>化学 (6.1%)</b>				
クラレ	1.3	1.1		1,184
旭化成	2.9	2.3		2,138
昭和電工	—	0.4		828
住友化学	3.8	2.9		1,058
東ソー	1.1	2.3		4,036
デンカ	0.6	0.5		1,630

銘柄	期首(前期末)	当期		末 評価額
	株数	株数	株数	
	千株	千株		千円
信越化学工業	1.1	—		—
エア・ウォーター	1.1	—		—
日本触媒	0.2	0.3		1,734
カネカ	0.4	—		—
三菱瓦斯化学	0.8	0.7		1,391
三井化学	0.6	0.5		1,315
J S R	1.1	2.5		6,250
三菱ケミカルホールディングス	3.4	2.4		1,567
ダイセル	1.4	1.1		892
積水化学工業	0.7	0.7		1,188
宇部興産	0.7	0.5		944
日立化成	0.5	—		—
日本化薬	1.4	1.6		1,606
D I C	0.4	0.5		1,313
富士フィルムホールディングス	1.1	0.8		4,226
日東電工	—	0.3		1,950
<b>医薬品 (3.8%)</b>				
武田薬品工業	0.1	3.5		13,730
田辺三菱製薬	1.3	—		—
ツムラ	—	0.7		2,299
沢井製薬	0.4	0.4		2,260
大塚ホールディングス	0.4	0.6		2,689
大正製薬ホールディングス	—	0.2		1,362
<b>石油・石炭製品 (0.8%)</b>				
出光興産	0.4	0.7		1,692
E N E O Sホールディングス	5.8	7.1		2,847
<b>ゴム製品 (1.9%)</b>				
横浜ゴム	0.8	0.6		924
TOYO TIRE	—	4.7		8,065
ブリヂストン	0.3	0.4		1,361
住友ゴム工業	1.1	0.9		860
<b>ガラス・土石製品 (2.0%)</b>				
A G C	0.5	2		6,330

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
日本電気硝子	0.6	0.4	824
太平洋セメント	0.5	0.4	1,119
東海カーボン	－	0.8	906
日本碍子	0.6	0.8	1,174
日本特殊陶業	0.6	0.6	1,119
<b>鉄鋼 (0.7%)</b>			
日本製鉄	1.5	1.2	1,242
神戸製鋼所	1.4	1.6	664
ジェイ エフ イー ホールディングス	1.2	0.8	626
日立金属	1.1	0.9	1,479
<b>非鉄金属 (1.2%)</b>			
三菱マテリアル	0.5	0.5	1,091
住友金属鉱山	3.3	0.6	2,089
DOWAホールディングス	－	0.4	1,282
古河電気工業	0.4	0.3	761
住友電気工業	1.8	1.3	1,599
<b>金属製品 (2.3%)</b>			
東洋製罐グループホールディングス	0.7	0.8	857
横河ブリッジホールディングス	－	2	3,930
L I X I L グループ	0.8	0.8	1,665
リンナイ	0.2	0.7	7,049
<b>機械 (4.1%)</b>			
アマダ	1.9	1.3	1,331
小松製作所	0.6	1.1	2,611
住友重機械工業	0.5	0.5	1,257
日立建機	－	0.4	1,474
クボタ	0.5	1	1,839
荏原製作所	0.6	0.5	1,438
栗田工業	0.8	0.6	2,133
SANKYO	0.5	－	－
アマノ	2	－	－
セガサミーホールディングス	0.9	－	－
日本精工	0.9	1.1	925
ジェイテクト	1.1	0.8	676
THK	2.7	0.4	1,063

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
マキタ	－	1.3	6,500
三菱重工業	1.9	0.7	1,728
I H I	－	0.5	733
<b>電気機器 (10.1%)</b>			
イビデン	1	1.4	5,089
コニカミノルタ	2.2	2	604
ブラザー工業	0.7	0.8	1,356
日立製作所	4.3	2.8	10,329
東芝	0.1	0.2	568
三菱電機	1.4	2.5	3,675
富士電機	1.5	0.4	1,360
マブチモーター	0.3	0.3	1,227
日本電気	2.4	1.5	8,865
富士通	0.1	0.1	1,438
セイコーエプソン	0.7	1.1	1,362
パナソニック	1.1	4.2	3,890
T D K	0.8	0.6	6,996
アルプスアルパイン	－	0.7	1,068
ヒロセ電機	0.1	－	－
T O A	4.3	－	－
スタンレー電気	－	0.6	1,806
ウシオ電機	3	－	－
ローム	1	0.2	1,582
京セラ	0.8	0.7	4,316
S C R E E Nホールディングス	1	－	－
キャノン	1.2	0.9	1,551
リコー	2.4	2.1	1,499
<b>輸送用機器 (11.7%)</b>			
豊田自動織機	3.5	0.4	2,604
デンソー	0.8	2.3	10,534
川崎重工業	0.6	0.6	889
日産自動車	5.5	4.5	1,674
いすゞ自動車	1.5	1.5	1,423
トヨタ自動車	4.8	3.4	24,075
日野自動車	1.6	1.4	921

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
三菱自動車工業	2.9	2.4	559
アイシン精機	0.5	0.4	1,316
マツダ	1.7	1.6	1,008
本田技研工業	3.9	5.1	12,951
スズキ	—	1.7	7,051
S U B A R U	2.1	0.8	1,654
ヤマハ発動機	0.6	0.8	1,258
<b>精密機器 (0.1%)</b>			
ニコン	1.3	1	717
<b>その他製品 (1.5%)</b>			
ニホンフラッシュ	—	4	5,600
凸版印刷	1.1	0.8	1,268
大日本印刷	1.2	0.8	1,768
グローブライド	2	—	—
<b>電気・ガス業 (2.5%)</b>			
東京電力ホールディングス	2.9	2.5	750
中部電力	1.3	1	1,346
関西電力	1.9	1.3	1,374
中国電力	1.5	1.3	1,757
東北電力	1.2	0.9	980
四国電力	1.3	1.2	985
九州電力	0.9	0.9	873
電源開発	0.5	0.5	835
東京瓦斯	0.9	0.8	1,930
大阪瓦斯	1.1	0.8	1,666
東邦瓦斯	0.4	0.4	2,032
<b>陸運業 (2.7%)</b>			
東武鉄道	0.5	—	—
東急	0.4	—	—
京成電鉄	2	—	—
東日本旅客鉄道	0.3	0.4	2,740
西日本旅客鉄道	1.3	0.1	567
東海旅客鉄道	0.2	0.2	3,218
阪急阪神ホールディングス	0.6	0.6	2,133
南海電気鉄道	0.8	0.8	1,924

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
名古屋鉄道	0.5	—	—
日本通運	0.2	0.2	1,246
ヤマトホールディングス	—	0.6	1,623
セイノーホールディングス	0.8	0.8	1,276
九州旅客鉄道	0.2	0.5	1,160
<b>海運業 (1.1%)</b>			
日本郵船	0.6	0.5	942
商船三井	0.4	2.4	5,416
<b>空運業 (0.8%)</b>			
日本航空	0.8	0.8	1,678
ANAホールディングス	1.2	1.1	3,062
<b>倉庫・運輸関連業 (0.2%)</b>			
上組	0.6	0.5	1,079
<b>情報・通信業 (9.1%)</b>			
NECネットエスアイ	3	—	—
インターネットイニシアティブ	—	1	4,790
フジ・メディア・ホールディングス	1.3	1.3	1,365
東京放送ホールディングス	1.2	—	—
日本テレビホールディングス	1.4	1.6	1,892
日本電信電話	5.5	5.8	12,989
KDDI	0.1	0.7	1,928
NTTドコモ	0.2	0.2	541
富士ソフト	2	—	—
ソフトバンクグループ	1.7	4.6	29,325
<b>卸売業 (7.2%)</b>			
双日	7.2	7.6	1,892
アルフレッサ ホールディングス	0.9	0.8	1,888
メディパルホールディングス	1.2	1	2,124
伊藤忠商事	3.8	5.2	14,359
丸紅	4.5	3.8	2,401
豊田通商	0.8	0.7	2,124
三井物産	4.4	3.5	6,606
日立ハイテク	0.3	—	—
住友商事	2.9	2.5	3,287
三菱商事	3.4	2.7	7,078

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
スズケン	0.5	-	-
<b>小売業 (3.1%)</b>			
J. フロント リテイリング	1.6	7.3	5,139
三越伊勢丹ホールディングス	1.7	1.4	774
セブン&アイ・ホールディングス	0.2	0.5	1,681
島忠	-	1.5	5,070
しまむら	0.1	0.1	895
高島屋	1.2	1.2	992
ケースホールディングス	1.3	1.2	1,684
ヤマダ電機	5.4	3.9	2,055
<b>銀行業 (9.6%)</b>			
めぶきフィナンシャルグループ	3.6	6.9	1,662
ゆうちょ銀行	1.5	2	1,672
コンコルディア・フィナンシャルグループ	6.4	5.2	2,012
新生銀行	0.7	0.7	938
あおぞら銀行	0.6	0.7	1,250
三菱UFJフィナンシャル・グループ	30.6	33.2	14,604
りそなホールディングス	6.6	5.9	2,287
三井住友トラスト・ホールディングス	2.8	0.8	2,407
三井住友フィナンシャルグループ	5.9	2.6	7,992
千葉銀行	3.3	10.9	6,518
群馬銀行	4.3	-	-
ふくおかフィナンシャルグループ	0.9	0.6	1,141
静岡銀行	1.7	5.9	4,425
京都銀行	0.5	0.4	2,040
みずほフィナンシャルグループ	55.4	49.2	6,819
山口フィナンシャルグループ	2.3	-	-
<b>証券、商品先物取引業 (2.4%)</b>			
SBIホールディングス	2.9	3.6	9,867
大和証券グループ本社	4	2.4	1,113
野村ホールディングス	8	6.1	3,046
<b>保険業 (4.7%)</b>			
かんぽ生命保険	0.4	0.7	1,190

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
SOMPOホールディングス	1.1	0.8	3,032	
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	1.2	1	2,962	
第一生命ホールディングス	2.6	5	7,612	
東京海上ホールディングス	1.7	2.3	11,161	
T&Dホールディングス	1.7	1.2	1,310	
<b>その他金融業 (1.3%)</b>				
クレディセゾン	0.9	0.7	785	
東京センチュリー	-	0.2	1,162	
イオンフィナンシャルサービス	0.6	0.6	570	
オリックス	3.4	2.7	3,734	
三菱UFJリース	3.4	2.1	1,102	
<b>不動産業 (2.7%)</b>				
野村不動産ホールディングス	0.6	0.6	1,246	
東急不動産ホールディングス	3.1	2.3	1,090	
飯田グループホールディングス	0.5	0.5	1,082	
三井不動産	2.1	4.8	9,355	
三菱地所	0.1	0.3	485	
東京建物	1.5	1	1,300	
住友不動産	0.7	0.3	939	
イオンモール	0.8	-	-	
<b>サービス業 (1.1%)</b>				
ディー・エヌ・エー	0.5	0.8	1,504	
電通グループ	0.4	0.7	2,240	
楽天	14.7	-	-	
日本郵政	0.6	3.2	2,379	
合 計	株 数 ・ 金 額	千株 422.6	千株 402.8	千円 581,869
	銘柄数 < 比率 >	210 銘柄	204 銘柄	< 97.6% >

(注1) 銘柄欄の( )内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。



## ■投資信託財産の構成

2020年9月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 581,869	% 97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,130	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	596,999	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月23日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	596,999,830円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	14,883,120
株 式(評価額)	581,869,660
未 収 配 当 金	247,050
(B) 負 債	760,000
未 払 解 約 金	760,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	596,239,830
元 本	241,467,468
次 期 繰 越 損 益 金	354,772,362
(D) 受 益 権 総 口 数	241,467,468口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	24,692円

(注1) 期首元本額 286,881,664円  
 追加設定元本額 26,497,238円  
 一部解約元本額 71,911,434円  
 (注2) 期末における元本の内訳  
 ディープバリュース株オープン 238,626,641円  
 ディープバリュース株オープン(変額年金) 2,840,827円  
 期末元本合計 241,467,468円

## ■損益の状況

当期 自2019年9月24日 至2020年9月23日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	20,537,873円
受 取 配 当 金	20,528,450
そ の 他 収 益 金	16,891
支 払 利 息	△7,468
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△64,061,024
売 買 益	44,971,175
売 買 損	△109,032,199
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△43,523,151
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	470,701,317
(E) 解 約 差 損 益 金	△110,348,566
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	37,942,762
(G) 合 計(C+D+E+F)	354,772,362
次 期 繰 越 損 益 金(G)	354,772,362

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。  
 (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。